

高齢者と介護スタッフの安心・安全を実現

持ち上げない  
抱え上げない  
引きずらない

# 介護 ノーリフティングケア

— 3つの特別養護老人ホームでノーリフティングケアを推進する「社会福祉法人 松美会 アイユウの苑(下関市)」の取り組みを紹介 —

新たな職員採用につながりました



アイユウの苑 さこ 介護主任  
ごん どう ゆ か  
**権堂由佳さん**

平成14年入職。福祉系短期大学卒業後、当法人に入職。生活相談員を経て現在、介護主任として従事。趣味はウォーキング。特技は韓国語とトロンボーン。介護福祉士、介護支援専門員。「職員みんながアイデアを出し合いながら、ご利用者様が安心して過ごせる場所を作りたいです」

「持ち上げない抱え上げない引きずらない介護」。人口の高齢化が進んでいる今、利用者や介護スタッフ双方の負担を軽減する「ノーリフティングケア」という専用の福祉用具を活用した介護現場が注目されている。体力を要すると思われる介護スタッフの負担軽減が喫緊の課題といわれている介護現場。ノーリフティングケアは、そうした介護スタッフの負担の大幅な軽減を実現。さらに、利用者の褥瘡や拘縮の予防、自立にもつながるといわれ、利用者や介護スタッフの双方にメリットがあるといわれている。

■ノーリフティングケアの特徴、メリットはどのようなものですか？  
和田 ノーリフティングケアは介護者だけでなく、利用者にも優しいことが最大のメリットです。介護者にとっては、リフトやスライディングボードなどの機器を使うことで、これまでの人の手による力づくでの介護がなくなり、身体的負担が軽減され腰痛などの予防につながります。ヨーロッパなど海外では電動リフトなどを使った移乗介助が定着しているため、これらの国では日本でもよく見られるケアされる側の身体の変形、拘縮がほとんどないといわれており、ノーリフティングケアはご利用者の褥瘡や変形拘縮を防止することにつながります。

■ノーリフティングケアを推進するにあたり、研修や技術習得はどのように進めていきましたか？  
権堂 ノーリフティングケアを推進するためには、単に機器を導入して終わりではありません。導入から定着支援を確実にするためにはDCAサイクルを回すマネジメントシステムが必要です。そのために私たちは推進チームを立ち上げ、技術チームも立ち上げ、なぜノーリフティングケアが必要か(何のために導入するのか)を明確化し、全体的に職員が理解するところから始めました。河野 技術については、自分で撮影・編集した教育動画を動画投稿サイトのYouTubeにアップし、各職場にあるタブレットで事前に勉強してもらい、実際に機器などを用いた教育担当による技術指導を行いました。教育内容は独自カリキュラム化されており、教育を修了する度にスタンカードに修了スタンプを押して進捗をはかります。すべてのスタンプが押されたカードは法人が発行する「ライセンス証」として普段から携帯してもらうようにしました。

■運用をはじめ約1年が経ちました。利用者や介護スタッフそれぞれの反応はいかがでしたか？  
和田 導入当初の利用者の反応はあまりよくなかったです。不安になられる方もいらっしゃいました。しかし、実際にリフトなどを使用すると、ご利用者も楽だからか嫌がるどころか、職員が抱え上げる介護より安心だとの声も聞かれました。

■最後に「アイユウの苑」の目指す福祉施設像をお願いします。  
松永 法人理念である、「私たちは地域の皆さまの幸福(あ)をいかに貢献できる社会福祉法人を目指します」の通り、地域の皆さまがアイユウの苑が安心して過ごせる場所であること。そして、職員一人ひとりの笑顔がご利用者ご家族、地域の皆さまの笑顔につながること。これらを具現化することが私たちの使命だと考えています。

■アイユウの苑が下関市ノーリフティングケア実施モデル事業所第1号の施設とお聞きしています。ノーリフティングケアを導入した経緯をお聞かせください。  
松永 松美会では、職員の仕事満足度を高めることが結果としてより良いサービス提供につながり、ご利用者満足度を高めると考え、法人を挙げて「働きやすい職場づくり」を推進してまいりました。しかしながら、介護における身体的負担の軽減をなかなか実現できず、腰痛、好まぬ介護の仕事を続けることができなくなり離職を余儀なくされる職員もいました。

■導入の経緯をお聞かせください。  
松永 松美会では、職員の仕事満足度を高めることが結果としてより良いサービス提供につながり、ご利用者満足度を高めると考え、法人を挙げて「働きやすい職場づくり」を推進してまいりました。しかしながら、介護における身体的負担の軽減をなかなか実現できず、腰痛、好まぬ介護の仕事を続けることができなくなり離職を余儀なくされる職員もいました。

■導入の経緯をお聞かせください。  
松永 松美会では、職員の仕事満足度を高めることが結果としてより良いサービス提供につながり、ご利用者満足度を高めると考え、法人を挙げて「働きやすい職場づくり」を推進してまいりました。しかしながら、介護における身体的負担の軽減をなかなか実現できず、腰痛、好まぬ介護の仕事を続けることができなくなり離職を余儀なくされる職員もいました。

■導入の経緯をお聞かせください。  
松永 松美会では、職員の仕事満足度を高めることが結果としてより良いサービス提供につながり、ご利用者満足度を高めると考え、法人を挙げて「働きやすい職場づくり」を推進してまいりました。しかしながら、介護における身体的負担の軽減をなかなか実現できず、腰痛、好まぬ介護の仕事を続けることができなくなり離職を余儀なくされる職員もいました。

■導入の経緯をお聞かせください。  
松永 松美会では、職員の仕事満足度を高めることが結果としてより良いサービス提供につながり、ご利用者満足度を高めると考え、法人を挙げて「働きやすい職場づくり」を推進してまいりました。しかしながら、介護における身体的負担の軽減をなかなか実現できず、腰痛、好まぬ介護の仕事を続けることができなくなり離職を余儀なくされる職員もいました。



社会福祉法人 松美会 理事長  
まつ なが きよみ  
**松永清美さん**

医療法人松永会 社会福祉法人松美会理事長、医師 臨床心理士。昭和46年、松永病院(現まつなが病院)を開設。平成3年に医療法人松永会、同6年に社会福祉法人松美会を設立。長府警察署所長の県警嘱託医として警察関係医療にも長年従事。その功績から平成20年7月「警察協力賞」、同年11月に「瑞宝双光章」を受章。臨床心理士として、心の専門相談室(メンタルヘルス研修所)を開設し、心の問題で悩む人々への診療を続けている。著書は「幸せに生きる 身代わり不妊症候群」「インターネット心理療法」(病は気から〜カウンセリングと内観療法〜)。日本音楽著作権協会会員、作詞家、歌手としても活躍中。

■導入の経緯をお聞かせください。  
松永 松美会では、職員の仕事満足度を高めることが結果としてより良いサービス提供につながり、ご利用者満足度を高めると考え、法人を挙げて「働きやすい職場づくり」を推進してまいりました。しかしながら、介護における身体的負担の軽減をなかなか実現できず、腰痛、好まぬ介護の仕事を続けることができなくなり離職を余儀なくされる職員もいました。

## さまざまなノーリフティングケア



▲床走行式リフトを使用して、ベッドから車いすにスムーズに移乗

## さまざまな福祉用具を活用し、利用者や介護スタッフの負担軽減を実現



▲スライディングボードを使用して、ベッドから車いすにスムーズに移乗



▲スタンディングリフトを使うことで、体の負担が少なく車いすから立ち上がることができる

### ノーリフティングケアとは

ノーリフティングケアとは、病院や福祉施設で患者や利用者の状態に合わせた、さまざまな専用の福祉用具を有効に活用し、介護者や利用者の安全安心を目的とした看護・介護方法。フリーフォート®とは、オーストラリア看護連盟(ピクトリア州)が看護師の腰痛予防対策のために1998年に提言したもので、危険や苦痛の伴う人力のみの移乗を禁止し、患者の自立度を考慮して福祉用具を活用しようという考え方で、日本においても看護師・介護職員の多くが腰痛に悩まされておりました。2012年に日本ノーリフト協会(日本ノーリフト協会)が設立され、フリーフォート®の普及に力を入れています。

山口県下関市では「下関市ノーリフト宣言」の実現に向け、ノーリフティングケアの普及に力を入れています。

山口県下関市では「下関市ノーリフト宣言」の実現に向け、ノーリフティングケアの普及に力を入れています。

山口県下関市では「下関市ノーリフト宣言」の実現に向け、ノーリフティングケアの普及に力を入れています。

- |  |  |   |
|--|--|---|
| <p>特別養護老人ホーム<br/><b>アイユウの苑 さこ</b><br/>(下関市彦島泊町3-17-2) (定員100名)</p> | <p>地域密着型介護老人福祉施設<br/><b>アイユウの苑 しおはま</b><br/>(下関市彦島浜町3-14-47) (定員29名)</p> | <p>地域密着型介護老人福祉施設<br/><b>アイユウの苑 ゆめタウン</b><br/>(下関市長府ゆめタウン2-24) (定員20名)</p> |
|--|--|---|

顧客満足から顧客感動へ「やさしさ・真心・思いやり」で満ち溢れた「心のかおりのするサービス」をめざして

<p><b>アイユウの苑 さこ</b> 〒750-0092 下関市彦島泊町3-17-2 ■特別養護老人ホーム アイユウの苑 ■アイユウの苑ショートステイ ■アイユウの苑 ケアマネジメントセンター ■アイユウの苑 デイサービスセンター ■アイユウの苑 訪問入浴サービス ■アイユウの苑 ホームヘルプサービス ■アイユウの苑 訪問看護サービス</p>	<p><b>アイユウの苑 たのくび</b> 〒750-0085 下関市彦島町の首町1-1-32 ■アイユウの苑グループホーム ■アイユウの苑デイサービスセンターしおはま</p>	<p><b>アイユウの苑 しおはま</b> 〒750-0086 下関市彦島浜町3-14-47 ■地域密着型介護老人福祉施設 アイユウの苑しおはま ■小規模多機能型居宅介護 アイユウの苑しおはま ■住宅型有料老人ホーム アイユウの苑しおはま</p>	<p><b>アイユウの苑 ゆめタウン</b> 〒752-0926 下関市長府ゆめタウン2-24 ■地域密着型介護老人福祉施設 アイユウの苑ゆめタウン ■アイユウの苑 ゆめタウン ショートステイ</p>
---	--	---	--

社会福祉法人 松美会  
ISO 9001 認証(審査登録)取得  
URL: http://www.shoubikai.or.jp | 松美会 | 検索 | E-mail: fukushi@shoubikai.or.jp